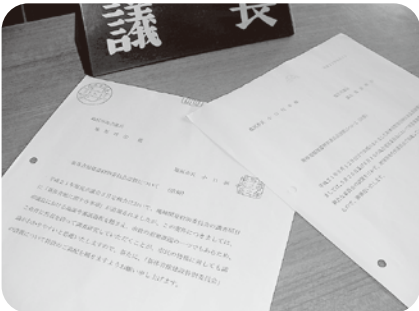


市議会の新体育館建設に関する調査等を行う特別委員会についての考え

平成21年5月12日に市長から市議会議長に対して「新体育館建設特別委員会設置について」という依頼がありました。

内容は平成21年塩尻市議会3月定例会において「新体育館に関する事項」が地域開発特別委員会の調査項目として新たに追加したことについて、市政の重要課題であり、焦点を絞った調査研究をすることにより市民に対して議論がわかりやすいので「新体育館建設特別委員会」の設置をお願いしたいとのことでした。



5月12日に市長から文書とともに新体育館建設特別委員会設置の依頼があった

に正副議長並びに議会運営委員会において検討した結果、新たな委員会の設置を行わず、平成21年3月に決定したとおり、地域開発特別委員会と協議して行くことを再確認し、市長へその旨の回答をいたしました。

塩尻市議会では、新体育館建設について、地域開発特別委員会での協議を中心に、今後市民の皆様へ調査研究内容、議論の経過などをわかりやすく伝える努力を行ってまいります。



新体育館建設の候補地のほか多くの資料を研究し議論を行う

6月16日

地域開発特別委員会

新体育館建設に関する事項が、当特別委員会で協議して行くことになり、市からこれまでの経過報告がありました。

- 主な事項は、
- 平成17年3月市体育協会競技部会や地区体育協会から市へ総合体育館建設要望書が提出される。
- 平成18年3月議会で請願が趣旨採択、同年12月に市は体育館建設研究委員会を設置。
- 平成19年8月市民アンケート調査の実施。
- 平成20年1月市は体育協会から寄付金を受ける。同年11月市内10地区飛び込み市民会議の開催

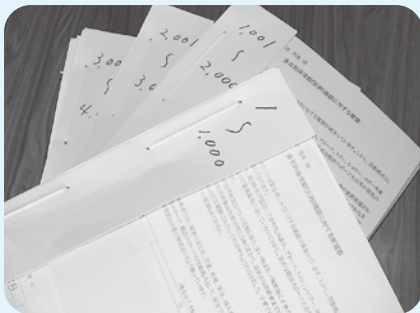
同年12月新体育館建設計画調査委託最終報告書が提出され、規模については、8千200㎡以内、建設地の第一候補地として中央スポーツ公園エリアが提案される。などの説明を受けました。

平成21年3月議会では、平成21年度一般会計予算が議決されましたが、体育館関係の測量調査費については、1、予算執行に当たっては、より慎重を期すこと。

2、測量調査の内容については、より精査し議会ならびに市民の合意のもと行うこと。

という付帯決議を可決しています。

特別委員会では、新体育館の意義や健康づくりとの関連、防災避難施設の現況、候補地周辺道路の交通量調査、体育館の年間維持管理費の見込額、測量調査の具体的内容等、今後の判断材料となる資料を市から随時提出していただき、付帯決議を尊重しつつ慎重に協議を重ねることとして、意見集約としました。



平成18年2月に市議会へ2万400人余の署名とともに要望書が提出される